

# CIインサイトレポート － NASH － 【 目次見本 】

2023.9

株式会社社会情報サービス  
Social Survey Research Information Co., Ltd

# § レポートTOPICs

調査対象疾患	NASH（非アルコール性脂肪性肝炎）	
調査ポイント・ topics	患者動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ NAFLD/NASH患者の受診状況について分析・検証</li> <li>➤ NASH患者の基礎（合併）疾患状況について分析・検証</li> </ul> ⇒ <b>NASH患者実態を徹底分析！</b>
	診断動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ NASH患者の鑑別診断状況について分析・検証</li> </ul> ⇒ 肝生検の使用実態は？ ⇒ <b>NASH診断実態を徹底分析！</b>
	既存薬/ 既存治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 既存薬の処方状況・薬剤評価をステージ別に分析・検証</li> </ul> ⇒ NASH治療目的のリアルな処方薬剤は？ <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 臨床上的のリアルな治療目標について検証</li> </ul> ⇒ <b>既存治療の実態・アンメットニーズを徹底検証！</b>
	新規薬剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 注目薬剤セマグルチドのポテンシャル・処方動向を検証・予測</li> <li>➤ 国内/海外 開発薬のポテンシャルを分析・検証</li> </ul> ⇒ <b>新規薬剤のポテンシャルを徹底検証！</b>
	臨床開発の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 過去の開発の失敗要因について分析・検証</li> <li>➤ 開発成功に向けた重視ポイントについて検証</li> </ul> ⇒ <b>今後の臨床開発の方向性を徹底予測！</b> <b>（承認取得のトリガーは？）</b>

## ■ 主要調査対象

診断法			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肝生検</li> <li>・ MR/超音波（フィブロスキャン）エラストグラフィ</li> <li>・ 線維化マーカー（ヒアルロン酸、IV型コラーゲン7s、M2BPGi）</li> </ul>	
治療薬	既存薬		糖尿病治療薬	SGLT2阻害薬、GLP-1受容体作動薬
			脂質異常症治療薬	フィブラート系薬剤
			高血圧治療薬	ARB
			その他	ビタミンE
	新規薬剤（開発薬）	国内/ 海外展開	GLP-1受容体作動薬	セマグルチド
			GLP-1/ACC阻害/FXR活性化	セマグルチド/GS0976/GS-9674
			GIP/GLP-1	LY3298176 チルゼパチド
			GLP-1/グルカゴン受容体	BI 456906
			PPARαモジュレーター/SGLT2阻害	K-877-ER/CSG452 ヘマフィブラート/トホグリロジン
		海外展開	THR-βアゴニスト	Resmetirom
			FGF21	efruxifermin/pegozafermin

# § レポートPart別概要

調査種類	Part I データ分析編	Part II 定量調査編	Part III KOLヒアリング編
調査手法	(オープンソースを基にした) データ分析	インターネットによるWEB調査	デプスインタビュー
調査対象医師/ 対象医師数	—	NASH臨床医 計 201名	NASH TOP KOL 3名 【関連学会 役員/理事】
調査対象診療科 ＜施設種類＞	—	肝臓内科、消化器内科、 糖尿病内科、一般内科 ＜HP/GP＞	消化器内科（肝臓専門医） ＜HP＞
調査内容	<b>＜既存薬＞</b> 治療薬一覧、臨床試験、関連論文 <b>＜開発薬（国内/海外）＞</b> プロファイル、作用機序・特性、 臨床試験、関連文献 <b>＜その他＞</b> 注目企業動向、関連学会情報 <b>＜別添＞</b> 抄録集（関連論文）	<b>＜診療・患者動向＞</b> ● NAFLD/NASH患者動向 <b>＜以下、NASHに関する項目＞</b> ● ステージ別患者動向 ● 基礎疾患併発（合併）状況 <b>＜診断状況＞</b> ● 鑑別診断法 ● 肝生検実施状況/今後の変化動向 <b>＜薬物療法実施状況＞</b> ● 薬物療法実施対象 ● （NASH治療目的）処方薬剤 ● 治療目標/現状のアンメットニーズ ● 今後の処方動向予測 <b>＜新規薬剤 セマグルチド処方動向＞</b> ● 承認取得後処方意向/処方ターゲット <b>＜国内/海外新規薬剤（開発薬）＞</b> ● 薬剤別認知状況/処方意向・期待度	<b>＜患者動向＞</b> ● NAFLD/NASH患者動向 <b>＜以下、NASHに関する項目＞</b> ● 基礎疾患併発（合併）状況 <b>＜診断状況＞</b> ● 鑑別診断法＊ ● 非侵襲的検査法実施状況/使用評価＊ <b>＜薬物療法実施状況＞</b> ● （NASH治療目的）処方薬剤 ● 既存治療のアンメットニーズ＊ <b>＜新規薬剤 セマグルチド処方動向＞</b> ● 薬剤評価/処方動向予測＊ <b>＜国内/海外新規薬剤（開発薬）＞</b> ● 薬剤別ポテンシャル分析 <b>＜臨床開発の方向性＞</b> ● 今後の臨床開発の方向性＊ ＊ 国内全体の実態/将来動向についての 検証/予測を含む
調査実施時期	2023年 7月 ～ 8月		
体裁／頁数	Part I・・・P P T（or E X C E L）、Part II & III・・・P P T / A 4 計約300ページ（報告書本編のみ、別添は含まない）		
レポート価格	レポート本編 ※オプション	フルセット＜3パート＞ ロウデータ ロウデータ + ターゲットマッチング	1 9 0 万円（税別） 5 0 万円（税別） 6 0 万円（税別） ＊Part別販売 可

# < Part I データ分析編 目次 >

調査概要	3
■ 疾患概要	4
I. 既存品	7
I -1. 治療薬一覧	8
I -2. 臨床試験 (UMIN)	9
I -3. 臨床試験 (jRCT)	12
I -4. 臨床試験 (UMIN&jRCT)	13
II. 開発品	14
II -1. プロファイル	15
II -2. 作用機序・特性	19
II -3. 臨床試験 (jRCT)	26
III. 関連企業動向	30

IV. 学会情報	34
IV-1. 日本肝臓学会	35
IV-2. 日本消化器病学会	37
IV-3. 日本超音波医学会	38
IV-4. 日本消化器関連学会週間	40
V. 関連文献	41
V -1-1. 既存品・製品別	42
V -1-2. 既存品・複数	45
V -2-1. 開発品・製品別	47
V -2-2. 開発品・複数	53
V -3. 既存品+開発品	54

## < Part II 定量調査 要約編 目次 >

調査概要	3
回答者プロフィール	4
§.Executive Summary	5
§.Summary	15
1) NAFLD診療状況	16
2) NASH診療状況・診断状況	17
3) ステージ別患者状況	21
4) NASH薬物療法実施状況	40
5) セマグルチド認知状況・処方動向	69
6) 開発薬認知状況・処方意向・期待内容(国内/海外)	79
7) 今後の肝生検実施動向	83

# < Part II 定量調査 結果編 目次 >

調査概要	3	4) NASH薬物療法実施状況	43
回答者プロフィール	4	4-1.治療目標	44
§ 調査結果	5	4-2.薬物療法実施対象(ターゲットステージ)	45
1) NAFLD診療状況	6	4-3.治療薬処方状況・処方目的	46
1-1.診療患者数・新規患者数(直近3ヶ月間)	7	4-4.薬剤別処方状況	61
1-2.受診状況(受診経緯)	8	4-5.薬剤別治療満足度	74
2) NASH診療状況・診断状況	9	4-6.薬剤別今後の処方動向	81
2-1.確定診断法	10	4-7.既存治療のアンメットニーズ	83
2-2.診療患者数	12	5) セマグルチド認知状況・処方動向	84
2-3.肝生検実施状況	13	5-1.薬剤認知状況	85
3) ステージ別患者状況	14	5-2.承認取得後処方意向(肝生検実施の有無別)	86
3-1.ステージ分類実施状況	15	5-3.処方ターゲット(肝生検実施の有無別)	88
3-2.ステージ分類法	16	5-4.期待するポイント	94
3-3.ステージ別患者割合	18	6) 開発薬認知状況・処方意向・期待内容(国内/海外)	96
3-4.ステージ別カルテ記載状況	19	6-1.薬剤別認知状況	97
3-5.ステージ別治療状況(食事・運動/薬物療法実施状況)	20	6-2.薬剤別処方意向	100
3-6.ステージ別基礎疾患状況	21	7) 今後の肝生検実施動向	104
		7-1.今後の肝生検増加率(対象：肝生検実施医)	105
		7-2.今後の肝生検実施予定(対象：肝生検非実施医)	106

# < Part Ⅲ KOLヒアリング編 目次 >

調査概要	3
Summary	6
1. 患者動向	17
2. 診断状況	20
3. 薬物療法実施状況	23
4. 既存治療のアンメットニーズ	27
5. 新規薬剤セマグルチド 薬剤評価・処方動向予測	30
6. 新規薬剤（開発薬）の評価・印象	35
7. 臨床開発の方向性	39